

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和2年10月9日（金）

2 確認箇所

- ・ 1 / 2号機タービン建屋東側
- ・ 1～3号機原子炉建屋周辺

3 確認項目

- (1) 1 / 2号機タービン建屋東側のフェーシング工事の状況
- (2) 台風14号への対応状況

4 確認結果の概要

- (1) 1 / 2号機タービン建屋東側のフェーシング工事の状況について

放射線量率低減による作業環境の改善や雨水の地下浸透を抑制し建屋内への地下水流入量の低減を目的として、建屋周りではガレキの撤去や道路等の整備及びフェーシング（以下、「フェーシング」という。）が行われている。1 / 2号機タービン建屋東側について、令和2年7月末からフェーシング工事等が開始されていることから前回（令和2年8月21日）に引き続き、状況を確認した。（図1）

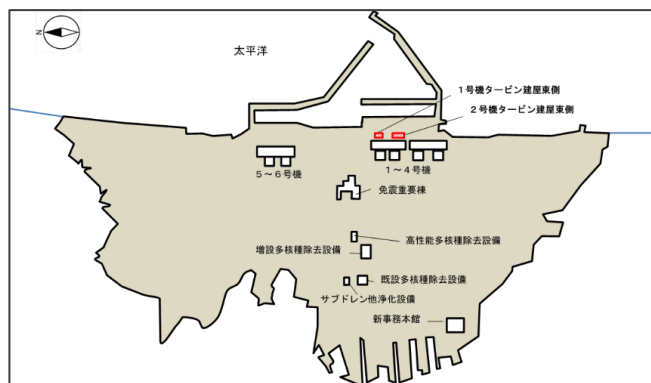
- ・ 1号機タービン建屋東側では新たにフェーシングが実施されていた。（写真1）
- ・ 2号機タービン建屋東側では前回一部範囲でフェーシングが実施されていたが、今回確認した結果、フェーシングが進捗していた。（写真2）

- (2) 台風14号への対応状況について

10月10日から11日にかけて台風14号の接近が予想されていたことから、原子炉建屋周辺の台風接近に対する準備状況を確認した。

- ・ 強風対策として、原子炉建屋周辺の大型クレーンはブームを伏せることやアンカーウェイトを玉掛けすることで転倒防止対策が講じられていた。

（写真3）



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
1号機タービン建屋東側の状況
(前回：令和2年8月21日)



(写真1-2)
フェーシングが実施されていた
(今回：令和2年10月9日)



(写真2-1)
2号機タービン建屋東側の状況
(前回：令和2年8月21日)



(写真2-2)
フェーシングが進捗していた
(今回：令和2年10月9日)



(写真3-1)
ブームが伏せられた大型クレーン
(1号機原子炉建屋北側)



(写真3-2)
アンカーウェイトが玉掛けされた大型クレーン
(3号機原子炉建屋西側)

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。